

としょかんだより 4月号

しんねんど むか がっこうとしょかん ねんせい かしたし あたら がくねん
新年度を迎え、学校図書館では2~6年生の貸出がはじまりました。新しい学年では
どんな本との出会いがあるでしょうか？春休みの間にたくさん新しい本が入りました
ので、ぜひ休み時間や図書時間に学校図書館に来てください。1年生はまず授業で
利用の仕方を学習しますので、楽しみに待っていてくださいね。

「学校図書館ってどんなところ？」

- ・閲覧室で本を読むことができます
- ・本を借りて、教室やおうちで読むことができます
- ・授業で習ったことや、気になったことを調べることができます
- ・新しい本や知らなかったことに出会うことができます
- ・休み時間に一息ついたり、一人で読書に集中したり、静かに過ごすことができます



◎利用案内◎

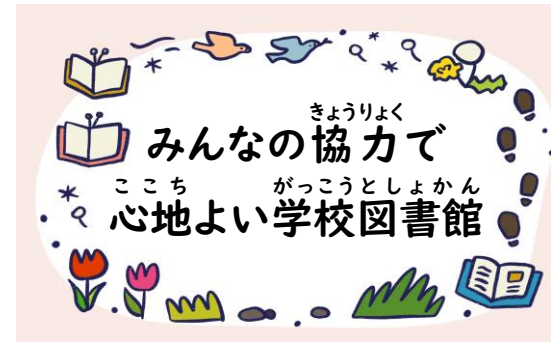
- ・貸し出し冊数：1人1冊
- ・貸し出し期間：1週間
- ・貸し出し時間：業間休み・昼休み（学年で割り当てが決まっています）

【本をかりるとき】

- ① かりたい本をカウンターへ持っていき、「かります」と伝える。
- ② 読書ノートにのバーコードと、かりたい本のバーコードが見えるようにして出し、バーコードを読み取ってもらう。
- ③ 返却日を確認する。（本の後ろに日付カードが入っています。）

【本をかえすとき】

- ① かえす本の日付カードを抜いてからカウンターへ持っていき、「返します」と伝え、バーコードを読み取ってもらう。
- ② かりた本を元の場所へ戻す。



◎おしゃべりは小さな声で。

読書に集中したい人がいます。

◎周りの人や本棚にぶつかって危ないので、

ゆっくり歩きましょう。

◎本をうっかり破いてしまった！濡らしてしまっ
た！というときは、すぐに先生に教えてください。

セロハンテープなどは貼らないでくださいね。

～おうちの方へ～ ご理解・ご協力をお願いいたします

学校所有の本を紛失、または破れや水濡れなど損傷された場合は、故意でなくとも弁償をお願い
しております。特に水濡れに関して、水筒のお茶漏れや雨天時の登下校で頻繁に起きています。ビ
ニール袋に入れるなど、借りたものの扱いに関して、ご家庭でも何卒ご協力をお願い申し上げます。



子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は1959年にはじま
りました。小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるため
にとても大切なことです。「こどもの読書週間」のあいだ、図書館や本屋さん、学校な
どでは、読み聞かせや人形劇などの楽しい行事がたくさん行われます。「こどもの読
書週間」は、大人が本を子どもに手わたす週間でもあるのです。スペインでは、赤い
バラと本をプレゼントする風習もあるそうです。



としょかんしよ なかの こんねんど ひび たの
図書館司書の中野です。今年度もみなさんの日々の楽しみに
なる本や、興味を広げる本との出会いをお手伝いします。
わからないことや困ったことがあったら、先生はもちろん、
図書委員にも気軽に声をかけてくださいね！

